

平成23年度決算に係る

定期監査調書

平成24年5月

鳥取県埋蔵文化財センター

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項 (2) 監査意見	
2	前年度果議会議決審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3
7	収入証紙取扱額調べ	10
8	収入事務処理状況調べ	10
	(1) 分担金及び負担金 (2) 使用料 (3) 手数料	
	(4) 財産収入 (5) 諸収入 (6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	11
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	12
11	不納欠損額調べ	12
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	12
	(1) 負担金 (2) 補助金 (3) 交付金 (4) 委託料	
13	工事請負費調べ	20
14	財産に関する調べ	21
	(1) 公有財産 (2) 金券類の受払状況 (3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	24
16	(1) 土地及び建物 (2) 物品 借受不動産明細調べ	25
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	26
	(1) 職員住宅 (2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	27
19	寄附物件の受納状況調べ	27
20	備品の処分状況調べ	27
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	27
22	埋蔵文化財の調査と研究	28
23	埋蔵文化財保護思想の普及状況	29
24	埋蔵文化財関係職員等の研修	32
25	文化財保護の資料収集及び活用状況	33
26	出土品の整理及び公開状況	33
	○ 意見、要望等	35

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
建物使用等に係る行政財産使用料について、調定金額に誤りがあった。	<p>1 措置を行った日及びその内容</p> <p>(1) 過大徴収分 (194円)</p> <p>使用料の訂正及び返納に係る通知を行い、返納した。</p> <p>通知日 H23.5.12</p> <p>支払日 H23.5.19</p> <p>(2) 徴収不足分 (15,578円)</p> <p>使用料の訂正及び納入に係る通知を行い、追加徴収した。</p> <p>通知日 H23.5.12</p> <p>収納日 H23.5.26</p> <p>2 再発防止策</p> <p>公有財産事務取扱要領を的確に適用するために、担当者及び上司において、関連条項の再確認を行うとともに、計算内容等に至るまでの十分なチェックを行う。</p>

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

局(所)名	課名	係(班)名	課の主な所掌事務
埋蔵文化財センター		総務係	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財の調査研究に関すること 埋蔵文化財関係職員その他関係者の研修に関すること 埋蔵文化財の発掘調査及び保存に係る指導及び助言に関すること 出土品の整理及び公開に関すること 埋蔵文化財発掘調査に係る記録の収集整理に関すること その他埋蔵文化財の保存及び活用を図るために必要な事項に関すること
		企画研究係	
		青谷上寺地遺跡調査係 (青谷調査室)	
		発掘專業室	
		調整係	
		調査担当 (大山調査事務所)	

4 職員の定員、現員調べ

(平成24年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当 年	23.4.1 該 度 現 在	当 年	23.4.1 該 度 現 在	当 年	23.4.1 該 度 現 在	当 年	23.4.1 該 度 現 在	
定員	29	29	0	0	0	0	29	29	
現員	(1) 28	(1) 27	0	0	0	0	(1) 28	(1) 27	() は育児休業で内数
過不足(Δ)	Δ1	Δ2	0	0	0	0	Δ1	Δ2	
臨時職員	0	1	0	0	0	0	0	0	緊急雇用 23.4.1~23.5.31 1名
非常勤職員	6	4	0	0	0	0	6	4	一般事務
	4	3	0	0	0	0	4	3	事務補助
	1	1	0	0	0	0	1	1	発掘調査員
	1	1	0	0	0	0	1	1	調査研究補助員
	0	0	0	0	0	0	0	0	

5 役付職員の調べ

(平成24年5月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
所長	久保 穰二郎	年	月	
次長	中村 靖浩	6	1	次長兼総務係長
発掘事業室長	山桥 雅美	4	1	発掘事業室長兼調整係長

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要												
<p>青谷上寺地遺跡発掘調査事業</p> <p>決算見込額 57,154千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 21,932千円 一般財源 35,060千円 その他 162千円</p> <p>○将来ビジョン IV案しむ (1) 本件の豊かな歴史、自然・環境、食、文化等を知り楽しむとともに、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「実感生活」の実現</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 ○国史跡青谷上寺地遺跡を整備・活用していくために必要なデータを得る。 ○遺跡の詳細な内容を確認し、構造や景観などの実態解明を図る。 ○「交易拠点としての港湾集落」の具体像を探る。 <参考>青谷上寺地遺跡の発掘調査経過</p> <p>平成10年度から平成13年度まで、山陰自動車道及び県道建設に伴う事前の発掘調査が実施された。その後、国史跡指定に向け遺跡の範囲確認に重点を置いた「第一期調査(平成13年度～平成17年度)」、遺跡の成り立ちと中心域縁辺の様子を明らかにし、周辺関連遺跡の確認を行う事に重点を置いた「第二期調査(平成18年度～平成20年度)」を実施し、現在はこれらの調査を経て、青谷上寺地遺跡が最も栄えた弥生時代後期後葉の集落全体像の解明を目指した「第三期調査(平成21年度～)」を実施している。</p> <p>これまでの調査で、青谷上寺地遺跡の範囲は33haに及ぶことが分かり、中心域とされる4haを含めた14haが平成20年3月28日国史跡として指定(平成22年8月5日追加指定)されているが、発掘調査は全体の1割にも満たない1.9haにしかなっていない。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○発掘調査 遺跡の盛期である弥生時代後期の中心域西側における集落様相解明を目的とした発掘調査を行うとともに、調査状況を公開した。</p> <table border="1" data-bbox="734 507 1106 1398"> <tr> <td>調査面積</td> <td>180㎡</td> </tr> <tr> <td>調査期間</td> <td>5月30日～12月9日</td> </tr> <tr> <td>調査公開</td> <td>5月31日～12月8日(見学者:延501人)</td> </tr> <tr> <td>現地説明会</td> <td>11月6日(来場者:30人)</td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>平成21・22年度発掘調査報告書 平成23年度発掘調査概要報告</td> </tr> <tr> <td>古環境データの整理</td> <td>青谷上寺地遺跡の古環境を構成する要素の整理と、古環境復原に資するためのデータ収集</td> </tr> </table> <p>○埋蔵環境調査 良好に保たれている埋蔵環境を監視するために、地下水観測等を継続して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水位観測 ・水質調査(pH、酸化還元電位、溶存酸素量) <p>○出土品保存処理 調査研究や活用を可能とし、後世に引継ぐための恒久的な保存処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存処理委託(木製品5点、鉄製品7点、青銅鏡1点) ・直営保存処理(木製品約750点) 	調査面積	180㎡	調査期間	5月30日～12月9日	調査公開	5月31日～12月8日(見学者:延501人)	現地説明会	11月6日(来場者:30人)	報告書作成	平成21・22年度発掘調査報告書 平成23年度発掘調査概要報告	古環境データの整理	青谷上寺地遺跡の古環境を構成する要素の整理と、古環境復原に資するためのデータ収集
調査面積	180㎡												
調査期間	5月30日～12月9日												
調査公開	5月31日～12月8日(見学者:延501人)												
現地説明会	11月6日(来場者:30人)												
報告書作成	平成21・22年度発掘調査報告書 平成23年度発掘調査概要報告												
古環境データの整理	青谷上寺地遺跡の古環境を構成する要素の整理と、古環境復原に資するためのデータ収集												

事業名	概要									
(青谷上寺地遺跡 発掘調査事業 続き)	<p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>○発掘調査</p> <p>遺跡中心域西側における弥生時代後期後葉の集落像を解明する上で鍵となる区画溝の調査を大きな目的とし、確実に検出できる場所に調査区を設定した。また、調査期間は昨年度並みとしたが、発掘調査面積は必要最低限に留め、区画溝の変遷を詳細に捉えるとともに、今後の調査研究や将来的な整備の指針とするための調査に努めた。</p> <table border="1" data-bbox="537 207 660 1117"> <tr> <td></td> <td>平成23年度</td> <td>(参考) 平成22年度</td> </tr> <tr> <td>調査面積</td> <td>180㎡</td> <td>300㎡</td> </tr> <tr> <td>調査期間</td> <td>5月30日～12月9日</td> <td>5月24日～11月30日</td> </tr> </table> <p>○古環境調査</p> <p>平成22年度に作成した青谷上寺地遺跡景観復原CGを、埋蔵文化財センター一ホームページや青谷調査室収蔵展示室内で公開するだけでなく、青谷上寺地遺跡展示館にも提供して来館者の方にご覧いただくできるようにするとともに、出前講座等で積極的に紹介した。</p> <p>ウ 成果</p> <p>○発掘調査</p> <p>「22 埋蔵文化財の調査と研究」(p.28)のとおり。</p> <p>○埋蔵環境調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下水の状況が良好な状態で保たれていることを確認した。 <p>○出土品保存処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度実施分について、青谷調査室収蔵展示室で公開するだけでなく、他館での展示も行った。 ・次年度以降の調査研究や展示を始めとした活用に資することが可能となった。 <p>○古環境調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青谷上寺地遺跡景観復原CGを活用することで、当時の姿を視覚的に紹介することにより、弥生時代の景観を実感することが可能となり、多くの方から好評を得た。 <p>工 課題</p> <p>○発掘調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の発掘調査成果を踏まえながら、中心域西側における更なる集落像の解明を目指した調査を継続して行う必要がある。 		平成23年度	(参考) 平成22年度	調査面積	180㎡	300㎡	調査期間	5月30日～12月9日	5月24日～11月30日
	平成23年度	(参考) 平成22年度								
調査面積	180㎡	300㎡								
調査期間	5月30日～12月9日	5月24日～11月30日								

事業名

概

要

青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業

ア 目的及び事業の実施状況
(ア) 目的

決算見込額

26,905千円

○青谷上寺地遺跡の出土品が持つ豊富な情報を多くの方に知っていただく。
○情報発信を通じて、出土品の活用と遺跡の持つ重要性や魅力をアピールする。
(イ) 事業の実施状況

(財源内訳)

国庫支出金

6,062千円

一般財源

20,770千円

その他

73千円

○将来ビジョン

IV楽しむ

(1) 本件の豊かな歴史、自然・環境、食、文化等を知り楽しむとともに、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「価値実感生活」の実現

○出土品の調査研究
保存状態が良好な出土品の再整理と調査研究を行った。

木製品	木製農工具と漁撈具について、その調査研究成果を報告書に取りまとめ、刊行するための作業を行った。
金属器	また、その成果を踏まえたデータベース拡充作業を行っている。昨年度刊行した調査研究成果報告書の内容を、分かりやすくまとめたパンフレット作成の準備と、データベース拡充作業を行っている。
骨角器	金属器同様に、調査研究成果の内容を分かりやすくまとめたパンフレット作成の準備と、データベース拡充作業も行っている。
土器	データベース公開に向けた基礎的研究を継続して行い、石器については、玉作関連遺物の報告書作成に向けた諸準備に着手した。
石器	

○出土品のレプリカ作製

東アジア最古の緑土（緑色の顔料）使用例である、木製盾2点のレプリカを作製した。

○青谷上寺地遺跡弥生講座（於：鳥取市青谷町総合支所多目的ホール）

青谷上寺地遺跡の最新の調査研究成果について、分かりやすく情報発信した。

・土曜講座：5/14、7/9、9/10、12/10、2/4の土曜日

講 師：鳥取県埋蔵文化財センター職員

参加者：延159人

・青谷上寺地遺跡フォーラム：10月1日（土）

「弥生・骨角器サミット ～青谷上寺地遺跡の交流をさぐる～」

講 師：川添和暁（愛知県教育・スポーツ振興財団調査研究主任）

高橋 健（横浜市歴史博物館学芸員）

中尾篤志（長崎県文化観光物産局主任主事）

河合章行（埋蔵文化財センター文化財主事）

参加者：104人

イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

多くの方に青谷上寺地遺跡の魅力を直接伝えることができる青谷上寺地遺跡弥生講座において、その資料等に青谷上寺地遺跡景観復原CGの動画や静止画を多用することで、出土品が物語る「交流」や「ものづくり」の背景を、視覚的にも理解しやすいものとなるようにした。

ウ 成果

○出土品の調査研究

・青谷上寺地遺跡で出土した木製農工具・漁撈具を網羅し、その特徴等を報告書にまとめていく。この成果は、青谷上寺地遺跡の生業の在り方だけでなく、古代生業史の研究に大きく寄与できるものと考えられる。

事業名	概要
<p>(青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業続き)</p>	<p>・公開中のデータベースに関して、開設当初から継続したアクセスがあり、概ね好評を得ていると考える。</p> <p>建築部材DB総アクセス数：99,668件（1月末現在） 骨角器DB総アクセス数：39,774件（1月末現在） 金属器DB総アクセス数：27,348件（1月末現在） 木製農工具・漁撈具DB総アクセス数：14,689件（1月末現在）</p> <p>○出土品のレプリカ作製</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過年度作製分について、センター実施イベントでの展示や他館への貸出に供することで、多くの方に見ていただくことができました。今年度作製している木製盾レプリカも、東アジア最古の「緑色」を実現していただけたものとして大いに期待できる。 <p>○青谷上寺地遺跡弥生講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青谷上寺地遺跡景観復原CGを用いることで、出土品が物語る「交流」や「ものづくり」の背景を、より分かりやすく伝えることができました。 ・青谷上寺地遺跡フォーラムは、専門性の高いテーマを扱ったにも関わらず、講師による講演と各地の基調報告を踏まえた上で、外部講師と埋蔵文化財センター職員によるディスカッションを行ったことから、アンケートで概ね好評を得ることができた。 <p><アンケートでの主な回答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな文化の流れがあることが分かった。 ・説明が丁寧で分かりやすかった。 ・過去のフォーラム等と比較して、充実してきており、弥生時代が見えてきた感じがした。 <p>工 課 題</p> <p>○出土品の調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出土資料の追加など、公開中のデータベースを拡充していく必要がある。 ・木製祭祀具や楽器をはじめとした木製品についても、詳細な調査研究に着手する必要がある。 ・専門的な調査研究成果を、分かりやすく説明し理解を深めていただくための新たな普及啓発資料を作成する必要がある。 <p>○青谷上寺地遺跡弥生講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土曜講座の内容を拡充するとともに、フォーラムで扱うテーマについても十分に検討し、青谷上寺地遺跡の魅力をもっと発信していく必要がある。

事業名	概要
鳥取県の考古学情報発信事業	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 ○県民の方々に鳥取県の考古学に関する様々な情報を積極的に発信する。 ○埋蔵文化財センター等に保管されている出土品や調査記録などを積極的に活用し、児童・生徒をはじめとする県民の方々に郷土の歴史や地域の埋蔵文化財への認識を深めていただく。
決算見込額 9,372千円 (財源内訳) 国庫支出金 2,788千円 一般財源 6,566千円 その他 18千円	(イ) 事業の実施状況 ○展示見学活用事業 ・「来て！見て！！さわって！！」とっとり発掘速報展」の開催 ・「新発見！とっとり・しまね発掘速報展」の開催 ・「埋蔵文化財センター常設展」の開催 ・埋蔵文化財センターでの見学・体験学習への対応 ・「埋蔵文化財センター古代祭り」の開催 ・出土資料等の再整理・復元・公開 「26 出土品の整理及び公開状況」(p.33・34) のとおり ○「古代歴史への誘い」事業 ・出前講演の実施(文化財主事による鳥取県の考古学情報発信) 「23 埋蔵文化財保護思想の普及状況」(p.31) のとおり ○「こども考古学教室」事業 ・「こども考古学教室—弥生の音色—」の実施 「23 埋蔵文化財保護思想の普及状況」(p.31) のとおり ○市町村等への支援 「26 出土品の整理及び公開状況」(p.34・35) のとおり ○普及資料刊行事業 「23 埋蔵文化財保護思想の普及状況」(p.29・30) のとおり
○将来ビジョン IV 楽しむ (1) 本件の豊かな歴史、自然・環境、食、文化等を知り楽しむとともに、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「価値実感生活」の実現	イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 当センターを会場に開催した「埋蔵文化財センター古代祭り」において、新規の体験コーナーを開設して内容の充実を図った。また、近隣の小学校に出向いて内容の説明を行うとともに、開催を周知するチラシの配布を直接依頼し、参加への働きかけを行った。
	ウ 成果 ○「来て！見て！！さわって！！」とっとり発掘速報展」の開催 多くの方々に、気軽に埋蔵文化財の展示を見てもらい、郷土の文化財への関心を喚起する機会を提供できた。 出土品に触っていただくタッチングコーナーは延べ36時間(東・中・西部3会場×各3日間×各4時間/日)にわたって開設し、約1,180人(昨年度比200人増)の方に体験していただくことができ、好評を博した。 ○「新発見！とっとり・しまね発掘速報展」の開催 鳥取県及び島根県の最近の発掘調査成果を一度に見ていただける機会であり、鳥取会場では約2,300人(昨年度比約1,860人増)と多くの見学者があり好評を博した。 また、1月7日に倉吉博物館において、それぞれ鳥取・島根両県における近年の発掘調査の動向を紹介する調査成果報告会を開催し、多くの方に聴講していただいた。

事業名	概要
鳥取県の考古学情報発信事業 (鳥取県の考古学情報発信 続き)	<p>○「埋蔵文化財センター古代祭り」の開催 県民の方々に考古学や埋蔵文化財を身近に感じてもらうため、模擬発掘体験コーナーやパズル土器コーナーなどの体験型イベントを用意し、約270人(昨年度比約170名増)の方々に体験していただくことができた。</p> <p>○鳥取県の考古学情報発信「古代歴史への誘い」 出前講演では、多くの質問があるなど鳥取県の埋蔵文化財に関心を持っていただけた。</p> <p>エ 課題 「展示見学活用事業」において、展示会などでは前年よりも見学者等の数が増えているが、当センターへの見学・体験学習者の数は増えていないため、学校等へ当センターの利用をより一層働きかける必要がある。</p>
埋蔵文化財専門職員 研修事業 決算見込額 400千円 (財源内訳) 一般財源 400千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 ○県内の埋蔵文化財担当者等を対象として、埋蔵文化財の発掘調査を迅速かつ適正に進めるための研修を行い、発掘調査の実施に必要な専門知識と技能の習得及びその向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 「24 埋蔵文化財関係職員等の研修」(p.32・33)のとおり</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 「発掘技術検討課程」において、3D測定の専門的知識に加え、発注業務の実務を修得できるカリキュラムとし、より業務の実態に即した内容とした。</p> <p>ウ 成果 ○遺跡調査検討課程 調査方法の習得を行うとともに、調査内容の検討や問題点の共通認識が得られた。</p> <p>○発掘技術検討課程 3D測定の原理や測量の方法を理解すると共に、発注における留意点などをどのように仕様書に反映させるかを習得することができた。</p> <p>エ 課題 より多くの埋蔵文化財担当職員が参加できるように、参加しやすい日程やカリキュラムとなるよう検討するとともに、埋蔵文化財担当職員のニーズに即したテーマとなるよう検討することが必要。</p>

事業名	概要
<p>受託発掘調査事業 決算見込額 442,375千円</p> <p>(財源内訳) その他 (国委託費) 441,822千円 (その他) 493千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 一般国道9号(山陰道)の改築に伴い、遺跡の記録保存を行う。 (イ) 事業の実施状況 国土交通省から委託を受けて発掘調査(発掘調査総面積39,285㎡)を実施し、適切に調査記録を作成した。 「22 埋蔵文化財の調査と研究」(p.28~30)のとおり ○一般国道9号(中山名和道路)の改築に伴う発掘調査 ・発掘調査: 6遺跡(石井垣上河原遺跡ほか) ・報告書の刊行: 3冊(下市築地ノ峯東通第2遺跡ほか) ○一般国道9号(名和淀江道路)の改築に伴う発掘調査 ・発掘調査: 5遺跡(豊成叶林遺跡ほか) ・報告書の刊行: 1冊(松河原上奥田第2遺跡ほか)</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 各現場にWBGT(暑さ指数)の計測器を備え、暑さ指数の計測値を基に作業内容や休憩時間を決めて発掘調査作業を行った。 工事との進捗状況を調整しながら、国交省の追加調査の依頼にも適切に応じた。</p> <p>ウ 成果 熱中症警戒警報が継続発令された猛暑の中での作業であったが、熱中症事故を一件も出さず発掘調査を終了することができた。 当初計画(37,144㎡)より2,141㎡増の発掘調査を実施し、一般国道9号改築工事の進捗を図ることができた。</p> <p>エ 課題 平成24年度に名和淀江道路・中山名和道路関連の発掘調査(28,237㎡)を完了させる必要がある。 さらに、平成24年度には鳥取西道路関連の発掘調査に着手し、平成27年度に発掘調査を完了させる必要がある。</p>

7 収入証紙取扱額調へ

該当なし

8 収入事務処理状況調へ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

収入科目		目	行政財産使用料					計(節)	合計
目	節		目	節	件数	調定金額	収入済額		
鳥取県公有財産 事務取扱規則、 鳥取県行政財産 使用料条例	(電柱用地使用料)	4	18,000	18,000	0	0	0	21,000	
	(土地・建物使用料)	7	2,197,332	2,197,332	0	0	0	21,000	
	(駐車場使用料)	339	845,000	824,000	0	0	0	21,000	
	(その他)								
計(節)			350	3,060,332	3,039,332	0	0	21,000	
目計			350	3,060,332	3,039,332	0	0	21,000	
合計			350	3,060,332	3,039,332	0	0	21,000	

(平成24年1月31日現在)
(単位：円)

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

収入科目		目	節	細節	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
物品売払収入											
目計					79	765,290	765,290	0	0		
合計					79	765,290	765,290	0	0		

(平成24年1月31日現在)
(単位：円)

(5) 諸収入

(平成24年1月31日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
発掘調査受託 事業収入	発掘調査受託 事業収入		6	316,687,000	316,687,000	0	0	発掘調査委託契約書	山陰道建設に係る国 交省からの受託分
目計			6	316,687,000	316,687,000	0	0		
雑入	雑入		2	2,998	2,998	0	0	行政財産許可証	行政財産使用に係る 光熱水費等負担分等
目計			2	2,998	2,998	0	0		
合計			8	316,689,998	316,689,998	0	0		

(6) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

(平成24年1月31日現在)
(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
物品売払収入	765,290	書籍販売代金
合計	765,290 (79件)	

イ つり銭の状況

(平成24年1月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	3,000
--------	---	----------	-------

9 収入未済額調べ

該当なし(使用料21,000円、平成24年2月8日収納済)

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成24年1月31日現在)
(単位：円)

予算科目(目)	予算金額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額(円)	対正の補償率(徴収、埋蔵文化財等(埋蔵、埋蔵文化財等)に対する)	負担金の10万円未満のもの	目計	合計
埋蔵文化財センター カニ費	2,868,000 円	豊取市青谷町総合 文化施設建設費 等埋蔵負担金	豊取市	17.6%外	23.7.26外	1,449,194	豊取市青谷町総合文化施設 の建設費の埋蔵文化財に關 する負担	59,650	1,508,844	1,508,844

(2) 補助金

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4)委託料

(平成24年1月31日)(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡地下水位 観測業務	(株)ウエスコ 鳥取支社	1,328,000	(H23.4.1) 945,000	~ H23.4.1 H24.3.31	H23.4.24 (免除)	-	-	-	-	①④
							指	-				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡出土金属 製品保存処理業務	(株)吉田生物研究 所	853,337	(H23.6.2) 488,250	~ H23.6.2 H23.12.2	H23.6.1 (免除)	H23.12.2	精	H23.12.16	488,250	
					()		随	H23.12.2				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡出土木製 品保存処理業務	(株)東都文化財保 存研究所	1,654,000	(H23.6.29) 1,470,000	~ H23.6.29 H24.2.24	H23.6.28 (免除)	-	-	-	-	①
					()		指	-				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡出土試料 種実同定業務	(株)パレオ・ラボ	2,277,870	(H23.11.11) 1,168,020	~ H23.11.11 H24.1.10	H23.11.11 (免除)	H24.1.10	精	H24.1.18	1,168,020	①
					()		指	H24.1.11				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡出土木製 品樹種同定業務	パリオ・サーヴェイ (株)	430,620	(H23.10.25) 283,500	~ H23.10.25 H23.12.22	H23.10.24 (免除)	H23.12.19	精	H24.1.13	283,500	
					()		随	H23.12.19				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡出土琥珀 資料の自然科学分析業務	(財)元興寺文化財 研究所	400,000	(H23.12.19) 399,840	~ H23.12.19 H24.2.29	H23.12.19 (免除)	-	-	-	-	
					()		随	-				
文化財保護費	国補	青谷上寺地遺跡出土試料 放射性炭素年代測定業務	(株)加速器分析研 究所	823,200	(H24.1.30) 772,800	~ H24.1.30 H24.3.23	H24.1.30 (免除)	-	-	-	-	
					()		随	-				
文化財保護費	単県	青谷上寺地遺跡出土遺物レ プリカ作成業務	(株)吉田生物研究 所	3,950,000	(H23.7.26) 3,412,500	~ H23.7.26 H24.3.16	H23.7.20 (免除)	-	-	-	-	①
					()		指	-				

予算科目 (目)	国庫 の別	委託者の名称	委託契約の 相手方	当初契約		契約期間 (契約年月日) 契約額	契約期間 (契約年月日) 契約額	履行検査 年月日	区分	支出 年月日	支出の状況	備 考
				予定価格 (契約年月日) 契約額	支払額 (契約年月日) 契約額							
文化財保護費	国庫	青谷上寺地遺跡第13次調査 アサヒコ(サルス)ト(株)		244,125	(H23.4.26) ~ (H23.4.25)	H23.6.24	H23.6.24	随	精	H23.7.5	105,000	
文化財保護費	国庫	写真資料デジタルアーカイブ 総合商社A.T.C. 株式会社 業務		454,954	(H23.4.28) ~ (H23.6.17)	H23.6.13	H23.6.13	随	精	H23.6.20	411,499	
埋蔵文化財 セクター費	国庫	パズル土器製作業務 (株)アゾオ三十三		548,100	(H23.5.25) ~ (H23.7.20)	H23.7.19	H23.7.19	随	精	H23.8.2	441,000	
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鳥取県埋蔵文化財センター 清掃業務		1,792,506	(H23.4.1) ~ (H23.3.8)	H23.3.8	H23.4.30外	指	精	H23.5.27	300,033	平成23～25年度 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鳥取県埋蔵文化財センター 整備業務		456,000	(H23.3.8) ~ (H23.4.1)	H23.3.2	H23.4.30外	随	精	H23.5.27	70,875	平成23～25年度 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鳥取県埋蔵文化財センター 秋里分室整備業務		1,530,900	(H21.3.16) ~ (H21.4.1)	H21.3.9	H23.4.30外	指	精	H23.5.27	106,785	平成21～23年度 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鳥取県埋蔵文化財センター 積善分館整備業務 セコム(株)		378,000	(H21.3.19) ~ (H21.4.1)	H21.3.10	H23.4.30外	随	精	H23.5.27	66,150	平成21～23年度 債務負担行為 設定済
埋蔵文化財 セクター費	国庫	鳥取県埋蔵文化財センター 旧美和分校整備業務		567,000	(H21.3.18) ~ (H21.4.1)	H21.3.10	H23.4.30外	随	精	H23.5.27	65,205	平成21～23年度 債務負担行為 設定済
目計											2,044,770	
予定価格が20万円未満のもの											0	

予算科目 (目)	国補 単県の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
埋蔵文化財 センター費	単県	鳥取県埋蔵文化財センター 自家用電気工作物保安管 理業務	(株)NTTファシリ ティーズ中国	1,217,475	(H21. 3.16) 926,100	~ H21. 4. 1 H24. 3.31	H21. 3. 9 (免除)	H23.4.14外	前	H23. 5.10	308,700	平成21~23年度 債務負担行為 設定済
					()		指	H23.4.14外				
埋蔵文化財 センター費	単県	鳥取県埋蔵文化財センター 敷地内除草及び剪定業務、 雪折れ伐採木撤去業務	(有)東葉緑化園	1,790,450	(H23. 5.20) 1,312,500	~ H23. 5.20 H23.10.31	H23. 5.18 (免除)	H23.5.31外	精	H23.10.26	1,312,500	①④
					()		指	H23.6.1外				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	倉谷荒田遺跡基準点測量 及び方眼測量業務	(有)マツモトサー ベイコンサルタント	1,006,849	(H23.4.1) 945,000	~ H23.4.1 H23.5.23	H23.3.22 (免除)	H23.5.20	精	H23.6.3	945,000	⑤
					()		指	H23.5.20				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	殿河内上ノ段大ブケ遺跡基 準点測量及び方眼測量業務	(有)江府技研コン サルタント	1,302,996	(H23.4.1) 1,260,000	~ H23.4.1 H23.5.23	H23.3.22 (免除)	H23.5.18	精	H23.5.26	1,139,250	⑤
					(H23.4.21) 1,139,250	~ H23.4.1 H23.5.23	指	H23.5.18				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	殿河内ウルミ谷遺跡調査前 測量業務	(株)日化技研	1,698,368	(H23.4.1) 1,575,000	~ H23.4.1 H23.5.23	H23.3.22 (免除)	H23.5.17	精	H23.5.26	1,278,900	⑤
					(H23.4.21) 1,278,900	~ H23.4.1 H23.5.23	指	H23.5.17				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	殿河内ウルミ谷遺跡・殿河 内上ノ段大ブケ遺跡調査前 航空写真撮影業務	(株)エイテック 鳥取支店	803,350	(H23.4.1) 619,500	~ H23.4.1 H23.4.8	H23.3.30 (免除)	H23.4.14	精	H23.4.25	619,500	
					()		随	H23.4.14				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	赤坂頭無し遺跡・石井垣上 河原遺跡調査前測量業務	(有)イズミ設計コ ンサルタント	3,310,116	(H23.4.1) 3,045,000	~ H23.4.1 H23.5.23	H23.3.22 (免除)	H23.5.19	精	H23.5.27	3,045,000	⑤
					()		指	H23.5.19				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	赤坂小丸山遺跡・赤坂頭無 し遺跡・石井垣上河原遺跡 調査前航空写真撮影業務	写測エンジニアリン グ(株) 鳥取支店	682,500	(H23.4.1) 651,000	~ H23.4.1 H23.4.8	H23.3.25 (免除)	H23.4.15	精	H23.4.24	651,000	
					()		随	H23.4.15				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	赤坂小丸山遺跡調査前測 量業務	(株)エイト日本技 術開発 鳥取支店	4,424,915	(H23.4.1) 3,832,500	~ H23.4.1 H23.5.23	H23.3.22 (免除)	H23.5.20	精	H23.6.3	3,832,500	⑤
					()		指	H23.5.20				

予算科目 (目)	国庫 単位の 別	委託者の名称	委託契約の 相手方		当初契約		入札 年月日 (契約保証金 付年月日)	履行 年月日	区分	対庄 年月日	対庄の 状況	備考
			委託契約の 相手方	委託契約の 相手方	平定価格 (契約年月日) 契約額	契約年月日 (契約年月日) 契約額						
埋蔵文化財 セクター費	国庫	発掘調査員派遣業務委託 株(名和淀江2名)	(株)フーエッジ ニフック	5,160	(H23.4.1) 4,830	H23.4.18 ~ H23.4.31	H23.3.24 (免除)	-	精	H23.5.26他	12,571,278	単価契約
埋蔵文化財 セクター費	国庫	発掘調査員派遣業務委託 株(中山名和3名)	(株)フー ト	5,160	(H23.4.1) 4,830	H23.4.18 ~ H24.3.31	H23.3.24 (免除)	-	精	H23.5.26他	18,791,109	単価契約
埋蔵文化財 セクター費	国庫	発掘調査員派遣業務委託 株(中山名和1名)	(株)イビソ ク	5,160	(H23.4.25) 5,040	H23.5.9 ~ H24.3.31	H23.4.20 (免除)	-	精	H23.6.29他	6,132,420	単価契約
埋蔵文化財 セクター費	国庫	徳政上神原遺跡調査前測 員業務	(有)江府技研コ サルタクト	794,851	(H23.4.21) 735,000	H23.4.25 ~ H23.5.24	H24.4.20 (免除)	随	精	H23.6.3	735,000	
埋蔵文化財 セクター費	国庫	発掘作業員業務説明会暨 単価区画設置業務	ソックス(有)	497,700	(H23.4.22) 283,500	H23.4.26 ~ H23.4.28	H23.4.20 (免除)	随	精	H23.5.18	283,500	
埋蔵文化財 セクター費	国庫	不才啓志ノ峯東通第2遺跡 庄土築置遺物の時置早 サ一子	(株)ナギナクハ リ	2,110,548	(H23.5.30) 1,362,900	H23.5.30 ~ H23.11.30	H23.5.27 (免除)	指	精	H23.12.9	1,362,900	①
埋蔵文化財 セクター費	国庫	不才啓志ノ峯東通第2遺跡 庄土築置遺物の時置早 サ一子	中部技研コサル タクト(株)	781,660	(H23.6.29) 609,000	H23.7.4 ~ H23.7.29	H23.6.28 (免除)	随	精	H23.8.3	609,000	
埋蔵文化財 セクター費	国庫	不才啓志ノ峯東通第2遺跡 庄土築置遺物の時置早 サ一子	合業倉庫(株)	9,975	(H23.5.30) 9,450	H23.5.30 ~ H23.6.17	H23.5.27 (免除)	随	精	H23.6.29	340,200	
埋蔵文化財 セクター費	国庫	不才啓志ノ峯東通第2遺跡 庄土築置遺物の時置早 サ一子	(株)古環境研究所	8,222,644	(H23.5.30) 7,875,000	H23.5.30 ~ H23.8.31	H23.5.25 (免除)	指	精	H23.9.8	7,875,000	①
埋蔵文化財 セクター費	国庫	不才啓志ノ峯東通第2遺跡 庄土築置遺物の時置早 サ一子	合業倉庫(株)	9,975	(H23.5.30) 9,450	H23.5.30 ~ H23.6.17	H23.5.27 (免除)	随	精	H23.6.29	340,200	
埋蔵文化財 セクター費	国庫	不才啓志ノ峯東通第2遺跡 庄土築置遺物の時置早 サ一子	中部技研コサル タクト(株)	781,660	(H23.6.29) 609,000	H23.7.4 ~ H23.7.29	H23.6.28 (免除)	随	精	H23.8.3	609,000	

予算科目 (目)	国補 単 別の	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	赤坂小丸山遺跡第1回調査 後地形測量業務	シンワ技研コンサル タント(株)	1,509,357	(H23.8.8) 1,260,000	~ H23.8.17 H23.9.16	H23.8.4 (免除)	H23.9.15	精	H23.9.30	1,260,000	⑤
					()		指	H23.9.15				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	豊成上神原遺跡調査後地 形測量業務	ダイニチ技研(株)	1,510,393	(H23.8.9) 1,260,000	~ H23.8.17 H23.9.30	H23.8.8 (免除)	H23.9.26	精	H23.10.13	1,260,000	⑤
					()		指	H23.9.26				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	殿河内定屋ノ前遺跡調査前 測量業務	(株)大地企画	411,381	(H23.8.19) 294,000	~ H23.8.23 H23.9.16	H23.8.19 (免除)	H23.9.16	精	H23.9.26	294,000	
					()		随	H23.9.16				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	下市築地ノ峯東通第2遺跡 出土須恵器等自然科学分 析業務	学校法人加計学園	685,000	(H23.9.8) 684,337	~ H23.9.8 H24.2.29	- (免除)	-	-	-	-	
					()		随	-				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	樋口西野末遺跡調査後地 形測量業務	(株)広洋コンサル タント	1,520,114	(H23.9.14) 1,260,000	~ H23.9.20 H23.10.31	H23.9.14 (免除)	H23.10.31	精	H23.11.9	1,260,000	⑤
					()		指	H23.10.31				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	樋口西野末遺跡調査後航 空写真撮影業務	サイトウコンサル タント(株)	450,000	(H23.9.14) 441,000	~ H23.9.21 H23.9.30	H23.9.14 (免除)	H23.10.7	精	H23.10.21	441,000	
					()		随	H23.10.7				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	石井垣上河原遺跡調査後 地形測量(3次元測量)業務	(株)アイテック	2,636,550	(H23.9.15) 2,100,000	~ H23.9.15 H23.12.22	H23.9.15 (免除)	H24.1.20	精	H24.1.30	2,100,000	⑤
					(H23.11.9) 2,100,000	~ H23.9.15 H24.1.20	指	H24.1.20				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	赤坂小丸山遺跡製鉄炉出 土木炭自然科学分析業務	(株)古環境研究所	821,940	(H23.9.15) 768,600	~ H23.9.15 H23.10.20	H23.9.14 (免除)	H23.10.18	精	H23.10.31	768,600	
					()		随	H23.10.20				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	倉谷西中田遺跡(2区)調査 前測量業務	(株)ジーアイシー	480,946	(H23.10.7) 472,500	~ H23.10.12 H23.11.30	H23.10.6 (免除)	H23.11.30	精	H23.12.8	472,500	
					()		随	H23.11.30				

予算科目 (目)	国庫 単位の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			履行検数 年月日	区分 対庄	対庄 年月日	対庄の状況	備考		
				入札等 年月日	契約期間	契約額							
												契約年月日	契約額
				完了 年月日	履行検数 年月日	対庄 年月日						対庄 年月日	
埋蔵文化財 センター費	国庫	石井垣上河原遺跡調査後 航空写真撮影業務	(株)開業コサル タクト	450,000	(H23.10.21) ~ (H23.10.28)	420,000	H23.10.24 ~ H23.11.16	随	H23.11.18	H23.11.18	精	H23.12.1	420,000
				450,000	(H23.10.28) ~ (H23.10.28)	420,000	H23.10.28 (免除)		H23.11.18				
埋蔵文化財 センター費	国庫	赤坂小丸山遺跡調査後航 空写真撮影業務	写測エゾニエアリ ン(株)	450,000	(H23.11.8) ~ (H23.11.24)	420,000	H23.11.24 ~ H23.11.29	随	H23.12.2	H23.12.2	精	H23.12.16	420,000
				450,000	(H23.11.29) ~ (H23.11.29)	420,000	H23.11.29 (免除)		H23.12.2				
埋蔵文化財 センター費	国庫	赤坂小丸山遺跡第2回調査 後地形測量業務	鷹技術コサルタ コ(株)	1,570,791	(H23.11.9) ~ (H23.11.14)	1,050,000	H23.11.14 ~ H24.1.31	指	H24.1.31		-	-	-
				1,535,817	(H23.11.11) ~ (H23.11.21)	997,500	H23.11.21 (免除)		H24.1.25				
埋蔵文化財 センター費	国庫	埋蔵文化財センター費 埋蔵文化財センター費	(株)エアック 鳥取支店	450,000	(H23.11.14) ~ (H23.11.16)	430,500	H23.11.16 ~ H23.11.24	随	H23.11.22	H23.11.22	精	H23.12.1	430,500
				450,000	(H23.11.14) ~ (H23.11.14)	430,500	H23.11.14 (免除)		H23.11.22				
埋蔵文化財 センター費	国庫	赤坂頭無し遺跡調査後航空 写真撮影業務	写測エゾニエアリ ン(株)	450,000	(H23.11.14) ~ (H23.11.22)	420,000	H23.11.22 ~ H23.11.29	随	H23.11.11	H23.11.11	精	H23.12.16	420,000
				450,000	(H23.11.14) ~ (H23.11.29)	420,000	H23.11.29 (免除)		H23.12.2				
埋蔵文化財 センター費	国庫	赤坂頭無し遺跡調査後地形 測量業務	(有)サソコ-測量	1,795,039	(H23.11.15) ~ (H23.11.16)	1,627,500	H23.11.16 ~ H24.1.31	指	H24.1.26	H24.1.26	-	-	-
				1,795,039	(H23.11.15) ~ (H23.11.15)	1,627,500	H23.11.15 (免除)		H24.1.26				
埋蔵文化財 センター費	国庫	殿河内上ノ段大ヅケ遺跡調 査後航空写真撮影業務	(株)エアック 鳥取支店	450,000	(H23.11.16) ~ (H23.12.1)	441,000	H23.12.1 ~ H23.12.9	随	H23.12.14	H23.12.14	精	H23.12.21	441,000
				1,805,947	(H23.11.22) ~ (H23.11.24)	1,680,000	H23.11.24 (免除)		H24.1.12				
埋蔵文化財 センター費	国庫	埋蔵文化財センター費 埋蔵文化財センター費	(株)ヨナリ技研コ ソサルタクト	1,805,947	(H23.11.22) ~ (H23.11.24)	1,680,000	H23.11.24 ~ H24.1.12	指	H24.1.12	H24.1.12	精	H24.1.25	1,680,000
				1,805,947	(H23.11.22) ~ (H23.11.22)	1,680,000	H23.11.22 (免除)		H24.1.12				

予算科目 (目)	国補 単 別の	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	下市築地ノ峯東通第2遺跡 出土試料自然科学分析(珪 藻分析・花粉分析)業務	文化財調査コンサル タント(株)	570,822	(H23.11.22) 421,050	~ H23.11.22 H23.12.27	H23.11.18 (免除)	H23.12.27	精	H24.1.13	421,050	
					()		随	H23.12.27				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	倉谷西中田遺跡2区調査後 地形測量業務	(株)荒谷建設コン サルタント 鳥取支社	1,500,900	(H23.11.22) 1,260,000	~ H23.11.24 H23.12.26	H23.11.21 (免除)	H23.12.26	精	H24.1.5	1,260,000	⑤
					()		指	H23.12.26				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	豊成叶林遺跡自然科学分 析(テフラ分析)業務	(株)火山灰考古学 研究所	1,018,619	(H23.12.20) 640,500	~ H23.12.20 H24.2.27	H23.12.20 (免除)	-	-	-	-	①
					()		指	-				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	豊成叶林遺跡、倉谷荒田遺 跡及び倉谷西中田遺跡自然 科学分析(放射性炭素年代 測定)業務	(株)加速器分析研 究所	1,115,205	(H23.12.20) 573,300	~ H23.12.20 H24.2.29	H23.12.20 (免除)	-	-	-	-	①
					()		指	-				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	殿河内上ノ段大ブケ遺跡自 然科学分析(放射性炭素年 代測定)業務	(株)加速器分析研 究所	428,925	(H23.12.28) 236,250	~ H23.12.28 H24.2.29	H23.12.28 (免除)	-	-	-	-	
					()		随	-				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	赤坂小丸山遺跡・赤坂頭無 し遺跡・石井垣上河原遺跡 自然科学分析(放射性炭素 年代測定・樹種同定)業務	(株)加速器分析研 究所	2,436,798	(H23.12.28) 1,283,982	~ H23.12.28 H24.3.9	H23.12.28 (免除)	-	-	-	-	①
					()		指	-				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	下市築地ノ峯東通第2遺跡 出土石器等石材産地同定 業務	(有)遺物材料研究 所	374,900	(H24.1.20) 139,125	~ H24.1.20 H24.3.9	H24.1.20 (免除)	-	-	-	-	
					()		随	-				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	豊成叶林遺跡自然科学分 析(角閃石屈折率測定)業 務	パリオ・サーヴェイ (株)	241,038	(H23.12.28) 110,670	~ H24.1.23 H24.3.19	H24.1.23 (免除)	-	-	-	-	
					()		随	-				
埋蔵文化財 センター費	国委 託費	殿河内ウルミ谷遺跡測量業 務	アイコンヤマト(株)	2,059,983	(H24.1.26) 1,890,000	~ H24.1.26 H24.3.27	H24.1.26 (免除)	-	-	-	-	⑤
					()		指	-				

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(平成24年1月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)		
行政財産	埋蔵文化財センター	鳥取市国府町宮下1260番地	5,720.49	-	増加	H					H	5,720.49	-	
					減少	H					H			
	埋蔵文化財センター秋里分室	鳥取市秋里390番地	5,722.00	-	増加	H					H	5,722.00	-	
					減少	H					H			
	埋蔵文化財センター美和調査事務所	鳥取市源太12番地	1,340.00	-	増加	H					H	1,340.00	-	鳥取湖陵高等学校旧美和分校
					減少	H					H			
	埋蔵文化財センター積善分館	鳥取市国府町宮下1262番地	9,407.14	-	増加	H					H	9,407.14	-	旧積善学園
					減少	H					H			
合計			22,189.63								22,189.63			

1 建物

(平成24年1月31日現在)

行政区 の普通財産	施設名又は 機関名	所在地	前年度末		本年度異動状況		竣工 年月日	面積 (m ²)	価額 (円)	増減理由	竣工 年月日	面積 (m ²)	価額 (円)	備考	
			面積 (m ²)	価額 (円)	増減別	異動日									面積 (m ²)
行政財産	埋蔵文化財センター 鳥取市国府町 宮下1260番地	鳥取市国府町 宮下1260番地	増加	H	増加	H									
			減少	H	減少	H									
	埋蔵文化財センター 鳥取市秋里 390番地	鳥取市秋里 390番地	増加	H	増加	H									
			減少	H	減少	H									
	埋蔵文化財センター 鳥取市青谷町 青谷667番地	鳥取市青谷町 青谷667番地	増加	H	増加	H									
			減少	H	減少	H									
	埋蔵文化財センター 鳥取市源太 12番地	鳥取市源太 12番地	増加	H	増加	H									
			減少	H	減少	H									
	埋蔵文化財センター 鳥取市国府町 宮下1262番地	鳥取市国府町 宮下1262番地	増加	H	増加	H									
			減少	H	減少	H									
	埋蔵文化財センター 鳥取市国府町 宮下1262番地	鳥取市国府町 宮下1262番地	増加	H	増加	H									
			減少	H	減少	H									
	合計														
				6,726.28											
				2,099.19											
				1,273.00											
			39.83												
			1,895.00												
			1,419.26												
			2,099.19												
			6,726.28												

ノ山林

該当なし

工 動 産 (船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機)

該当なし

才 物 権

該当なし

カ 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

該当なし

キ 有価証券

該当なし

(2) 金券類の受払状況
ア 金券の受払状況

(平成24年1月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手類及び郵便はがき	56,480 円	574,100 円	556,740 円	73,840 円	
収入印紙	0	1,500	1,500	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスリピードカード	0	0	0	0	
合 計	56,480	575,600	558,240	73,840	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年1月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		差引未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
27枚	0枚	0枚 0円	27枚

(3) 債 権

(平成24年1月31日現在)

債権の名称	前 年 度 末		本 年 度 中		差 引		備 考
	金 額	件 数	増 金 額	減 件 数	金 額	件 数	
行政財産使用料	15,000 円	3	48,000 円	1	6,000 円	0	57,000 円 4
合 計	15,000	3	48,000	1	6,000	0	57,000 4

15 財産の貸付け及び使用許可調へ

(1) 土地及び建物

了 土地

行政区 の区分	行政財産 (使用許可)	所在地	数量 又は 面積	貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 期間	貸付(使用)料(円)		貸付 場所	備考
							本年度の 貸付(使用)料 (現在高)	単価		
	電力供給事業	鳥取市国府町 町下 1260番地	電柱4本 電柱2本 電柱2本	H23. 1.31	H13. 3.19	H23. 4. 1 H28. 3.31	12,000 12,000	鳥取市新品浴1番地6 中国電力(株)鳥取営業所加		
	ケーブルテレビ 設備設置	鳥取市国府町 町下 1260番地	電柱1本 電柱1本 電柱1本	H20. 4. 1	H20. 4. 1	H20. 4. 1 H25. 3.31	3,000 3,000	鳥取市新品浴1番地6 中国電力(株)鳥取営業所加		
	電力供給事業	鳥取市国府町 町下 1262番地	電柱1本 電柱1本	H20. 4. 1	H20. 4. 1	H20. 4. 1 H25. 3.31	1,500 1,500	鳥取市湯所町 2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店類		
	電力供給事業	鳥取市茂里 390 番地	電線1架	H22. 2.16	H17. 3.14	H22. 4. 1 H27. 3.31	1,500 1,500	鳥取市新品浴1番地6 中国電力(株)鳥取営業所加		
	防災無線野外 装置工事	鳥取市源大寺廿日町 90番地	15m柱 1本	H20. 4.25	H20. 4.25	H20. 4.25 H25. 3.31	0 0	鳥取市尚徳町 116番地 鳥取市費		
	仮設ユニット ハウス区画	鳥取市源大12番地	78㎡	H23. 6.20	H23. 6.20	H23. 7. 7 H24. 3.31	10,791 10,791	鳥取市源大12番地 (財)鳥取県教育文化財回埋事業		
	駐車区画	鳥取市源大12番地	25㎡	H23. 5.13	H23. 5.13	H23. 5. 1 H23.11.30	2,761 2,761	鳥取市源大12番地 (財)鳥取県教育文化財回埋事業		
	駐車区画、瀆 過装置及び貯 蔵水槽置場	鳥取市源大12番地	203.9㎡	H23. 4. 1	H23. 4. 1	H23. 4. 1 H24. 3.31	38,440 38,440	鳥取市源大12番地 (財)鳥取県教育文化財回埋事業		
	水槽置場	鳥取市源大12番地	14㎡	H23. 7.28	H23. 7.28	H23. 8. 4 H24. 3.31	1,734 1,734	鳥取市源大12番地 (財)鳥取県教育文化財回埋事業		
	通路区画	鳥取市源大12番地	3㎡	H23. 9.20	H23. 9.20	H23.10. 3 H24. 3.31	278 278	鳥取市源大12番地 (財)鳥取県教育文化財回埋事業		
	合計						72,004			

(平成24年1月31日現在)

イ 建 物

(平成24年1月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住 所 名 氏 名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料(現在高)		
行政財産	ろうあ団体活動拠点	鳥取市国府町宮下1262番地	40.00㎡	H23. 4. 21	H21. 4. 1	H23. 4. 1 ~ H24. 3. 31	月額・年額 0	0	鳥取市扇町21(県民ふれあい会館内) 鳥取県ろうあ団体連合会長	
	事務室・倉庫使用	鳥取市源太12番地	387.0㎡	H23. 4. 1	H21. 3. 31	H23. 4. 1 ~ H24. 3. 31	月額・年額 2,058,840	2,058,840	鳥取市源太12番地 (財)鳥取県教育文化財団理事長	
	倉庫使用	鳥取市源太12番地	29.55㎡	H23. 4. 1	H22. 9. 16	H23. 4. 1 ~ H24. 3. 31	月額・年額 51,600	51,600	鳥取市源太12番地 (財)鳥取県教育文化財団理事長	
	写場使用	鳥取市源太12番地	48.00㎡	H24. 1. 10	H24. 1. 10	H24. 1. 16 ~ H24. 3. 31	月額・年額 17,310	17,310	鳥取市源太12番地 (財)鳥取県教育文化財団理事長	
合 計								2,127,750		

(2) 物品

該当なし

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調へ

(1) 職員住宅

該当なし

(2) 職員駐車場

管理状況

(平成23年4月30日現在)

財産の区分	所在地	1区画の面積 (m)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	鳥取市国府町宮下1260番地	12.5	4,000
	鳥取市源大12番地	12.5	1,000

1 異動状況

(行政・普通財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末	うち減免	調整額	収入済額	収入未済額	合計
		うち減	うち減免	当月増	うち減免						
4月	15人	0人	0人	20人	0人	35人	0人	89,000円			
5月	35	0	0	0	0	35	0	89,000			
6月	35	3	0	0	0	32	0	77,000			
7月	32	0	0	5	0	37	0	82,000			
8月	37	0	0	0	0	37	0	82,000			
9月	37	0	0	1	0	38	0	83,000			
10月	38	0	0	0	0	38	0	83,000			
11月	38	0	0	1	0	39	0	84,000			
12月	39	1	0	0	0	38	0	80,000			
1月	38	0	0	4	0	42	0	96,000			
2月	-	-	-	-	-	-	-	-			
3月	-	-	-	-	-	-	-	-			
合計								845,000	824,000円		21,000円

18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

（平成24年1月31日現在）

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度		備考
					稼働 日数	(1ヶ月平均) 走行キロ数	
軽四輪 貨物自動車	13	鳥取4 1 い1891	保費14年4月1日 H13.8.30	79,820	166	(419) 4,192	車検等 350,249円 青谷調査室
軽四輪 貨物自動車	13	鳥取4 1 い1954	保費14年4月1日 H13.8.31	79,485	110	(434) 4,342	車検等 78,520円 青谷調査室
合計		2台					428,769円

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

（平成24年1月31日現在）

品名 (規格・銘柄)	数量	保管年月日 取得年月日	耐用年数	取得価格 円	不 用 定 日	不 と 理 由	処 分			備考
							売却 の別	売却方法 売却理由	処 分 年月日	
発電機 (ホウダ 携帯用EM-300 -3113811)	1	S53, 8, 7	15年	59,000円	H23, 12, 22	使用不能	売却	売却不可	H23, 12, 22	
スライド映写機 (コタツキカクテラフカテ TEE2)	1	S57, 6, 8	5	58,472	H23, 12, 22	使用不能	売却	売却不可	H23, 12, 22	
精密卓上台秤 (最小目盛2g以内秤 量20kg上まるも)	1	S57, 6, 11	15	81,000	H23, 12, 22	使用不能	売却	売却不可	H23, 12, 22	
電気掃除機 (日立CV-97)	1	S57, 7, 20	6	37,800	H23, 12, 22	使用不能	売却	売却不可	H23, 12, 22	
掃除機 (ナショナルMC-BX10)	1	H13, 3, 30	6	69,090	H23, 12, 22	使用不能	売却	売却不可	H23, 12, 22	
電話機 (ナショナル)	1	H13, 3, 30	6	74,550	H23, 12, 22	使用不能	売却	売却不可	H23, 12, 22	
合計	6			379,912						

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

2.2 埋蔵文化財の調査と研究

(1) 発掘調査

遺跡名	調査目的	調査面積・調査期間		内容・成果等
		調査面積	調査期間	
青谷上寺地遺跡 (鳥取市青谷町内)	弥生時代後期の中心 域南側における集落 様相の実態解明	180㎡ 5月30日 ～12月9日		遺跡中心域西側を区画する溝の掘削時期が、 層位的に弥生時代中期後葉に遡ることを明ら かになるとともに、その変遷が大きく4段階 あり、最終段階においては3時期に細分され ることも明らかとなった。中心域西側だけに 留まらず、遺跡全体の集落様相を明らかにし ていく上で、中心域を区画する溝の変遷が詳 細に確認できたことは大きな成果と言える。 古墳時代前期(約1,700年前)に築造 された墳墓4基を確認した。墳墓の形態は、 前代の弥生時代の墓制を色濃く残しており、 この地域の古墳時代開始期の墓制の特色を示 す良好な資料を確認することとなった。
石井垣上河原遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	890㎡ 4月1日 ～12月16日		古墳時代中期～後期(約1,500年前) の竪穴住居跡や竪立柱建物跡で構成される集 落跡を確認した。大型の竪穴住居跡2棟と倉 庫群を中心として、その周りに平均的な規模 の竪穴住居跡が営まれていたことが分かり、 当時の集落の様子を具体的に知ることができ た。
赤坂頭無し遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	5,148㎡ 4月1日 ～12月20日		縄文時代～古墳時代の集落跡及び平安時代 の製鉄炉1基を確認した。この内、平安時代 の製鉄炉周辺には、作業場、排滓場(はいさ いば、製鉄の際に出た鉄のかすを捨てた場 所)のほか、原料の搬入や生産した鉄の搬出 に使用したと考えられる道も確認した。 平成24年度に継続して発掘調査を実施す る予定である。
樋口西野末遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	3,566㎡ 4月18日 ～10月5日		平安時代の集落跡を確認した。平安時代の 掘立柱建物は、廂(ひさし)が付く建物であ り、比較的格式の高い建物があったことが分 かった。また、墨書土器(ぼくしょどぎ、毛 筆で文字が書かれた土器)や硯(すずり)な どが出土したことから、古代の八橋郡もしく は汗入郡役所に関連する施設があったと推測 することができる。
殿河内上ノ段大ブケ 遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	5,562㎡ 4月1日 ～12月22日		縄文時代後期(約4,000年前)の竪穴 住居跡5棟、集石1箇所、埋壘1基、石柱1 個などを調査し、良好な縄文時代の集落跡を 確認することができた。 平成24年度に継続して発掘調査を実施す る予定である。
殿河内ウルミ谷遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	調査前測量・航空 写真撮影のみ実施 4月1日 ～5月17日		一部、調査前地形測量及び航空写真撮影を 実施したが、進入路敷設等について国交省の 対応が遅れたために発掘調査に着手できな かった。 平成24年度に発掘調査を実施予定である。

遺跡名	調査目的	調査面積		内容・成果等
		調査期間		
殿河内定屋ノ前遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (中山名和道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	8月19日 ～9月29日	828㎡	弥生時代中期の竪穴住居跡1棟、掘立柱建 物跡1棟などを確認した。
豊成上神原遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (名和淀江道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	2月9日 ～8月25日	992㎡	土坑2基、溝状遺構2条などを確認した。 縄文土器やサヌカイト製の石鏃が出土したこ とから、周辺に縄文時代の集落跡が存在して いるものと推測することができる。
豊成叶林遺跡 (西伯郡大山町内)	一般国道9号 (名和淀江道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	2月5日 ～12月7日	598㎡	石器製作跡や焚き火跡と考えられる遺構を 確認した。これらを確認したのは、約280 000年前前に降下した始良丹沢火山灰の下で あり、人類が土器を持っていなかった時代で ある「旧石器時代」のムラであることが判明 した。鳥取県最古の遺跡となった。
倉谷荒田遺跡 (西伯郡大山町)	一般国道9号 (名和淀江道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	3月18日 ～12月7日	818㎡	古墳時代前期～中期(約1,700年前～ 1,600年前)の集落跡を確認した。住居 跡の分布状況等から集落跡が丘陵の北側にさ らに広がっていると推測できる。
倉谷西中田遺跡 (西伯郡大山町)	一般国道9号 (名和淀江道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	1月25日 ～12月2日	250㎡	縄文時代の落とし穴、奈良時代の掘立柱建 物跡、中世の道を確認した。
西坪中中畝遺跡 (西伯郡大山町)	一般国道9号 (名和淀江道路)の 改築に伴う遺跡の記 録保存	一部を遺構検出作 業まで実施 5月10日 ～12月16日		発掘調査範囲の一部を遺構検出作業まで実 施した。

(2) 出土品の調査研究

○青谷上寺地遺跡出土品の調査研究

青谷上寺地遺跡で出土している木製農具・漁撈具に関する調査研究成果を報告書に取りまとめている。また、その成果に基づき、公開中のデータベースを拡充する作業も行っている。骨角器や金属器についても、公開中のデータベースを拡充する作業を行っている。
五作関連資料については、来年度の報告書刊行を見据え、既存資料の再整理等を行っている。

23 埋蔵文化財保護思想の普及状況

(1) 普及資料の発行等

- ア 遺跡地図の改訂(3月末配布)
市町村単位で遺跡地図の更新(年度ごとに遺跡の新発見や消滅について登録)を行い、県内の文化財保護部局及び開発部局等に配布。
- イ 「とっとり考古学紀行」(年3回、夏号、秋冬号、春号各20,000部)の発行
県内外からの観光客に県内の考古学に関する最新の情報を提供するためのリーフレットを夏号、秋冬号及び春号の3回発行し、県内の文化観光施設、宿泊施設及び道の駅等に配布。
- ウ 「普及パンフレット」の刊行
「弥生の器 青谷上寺地遺跡」を一部改訂して2,000部増刷。

工 図書の刊行

名称	内容等	発行部数		備考
		無償頒布	有償頒布	
調査研究紀要 4	文化財主事が調査研究業務の成果を公表する冊子。 県内図書館、県内外の発掘調査機関などに配布	350部	250部	3月末 刊行
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告 4 6 青谷上寺地遺跡 1 2	平成 2 1・2 2 年度に実施した青谷上寺地遺跡の発掘調査成果をまとめた。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	500部	200部	3月末 刊行
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告 4 7 青谷上寺地遺跡出土品調査研究報告 8 木製農耕具・漁撈具	青谷上寺地遺跡出土の木製農工具と漁撈具の調査研究成果をまとめた。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	500部	500部	3月末 刊行
青谷上寺地遺跡調査研究年報 2 0 1 1	平成 2 3 年度に実施した青谷上寺地遺跡の発掘調査成果の概要をはじめ、青谷上寺地遺跡に関連した調査研究の成果を紹介。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	500部	200部	3月末 刊行
国史跡青谷上寺地遺跡フォーラム 弥生・骨角器サミット ～青谷上寺地遺跡の交流をさぐる～	1 0 月 1 日(土)に開催したフォーラムの予稿集として作成。	500部	500部	10月 刊行
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告 4 2 一般国道 9 号(名和淀江道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔小竹上鷹ノ尾遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成 2 1・2 2 年度に実施した発掘調査成果をまとめた。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	293部	0部	12月 刊行
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告 4 3 一般国道 9 号(中山名和道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔下市築地ノ峯東通第 3 遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成 2 2 年度に実施した発掘調査成果をまとめた。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	293部	0部	2月 下旬 刊行
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告 4 4 一般国道 9 号(名和淀江道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔松河原上奥田第 2 遺跡、下市前築地遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成 2 2 年度に実施した発掘調査成果をまとめた。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	292部	0部	3月 中旬 刊行
鳥取県埋蔵文化財センター調査報告 4 5 一般国道 9 号(中山名和道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書〔殿河内定屋ノ前遺跡〕	国土交通省からの委託を受けて平成 2 2・2 3 年度に実施した発掘調査成果をまとめた。 県内外発掘調査機関、県内図書館などに配布。	292部	0部	3月 下旬 刊行

ホ ホームページでの遺跡情報発信
遺跡の発掘調査や出土品・展示会の情報を逐次発信している。

カ 鳥取県の考古学情報発信「古代歴史への誘い」事業（出前講演）の実施
文化財主事が県内外に出掛け、鳥取県の優れた埋蔵文化財に関する講演（1月末現在 県内12回、
県外4回で 延16人）を行い、鳥取県を全国にアピールした。

県内出前講演一覧

実施場所	内 容	参加人数
倉吉市	考古学の方法	39人
鳥取市	地下の弥生博物館 —青谷上寺地遺跡—	109人
倉吉市	「魏志倭人伝」と青谷上寺地遺跡	111人
倉吉市	国史跡青谷上寺地遺跡を掘る	約40人
大山町	土器のはなし	20人
大山町	土器のはなし	61人
湯梨浜町	伯耆国会見郡衙の構造と景観	約46人
米子市	発掘調査員の仕事	10人
智頭町	山陰の旧石器時代	15人
琴浦町	魚のはなし	約60人
倉吉市	鳥取県の遺跡・遺物	約50人
倉吉市	鳥取県における近年の発掘調査成果について	41人

県外出前講演一覧

実施場所	内 容	参加人数
東京都	旧人・新人の石器製作学習行動を探る	約100人
鳥根県	古代の繊維を考える —青谷上寺地遺跡を中心に—	36人
東京都	国指定史跡青谷上寺地遺跡の調査成果	20人
鳥根県	鳥取・奥日野のたたら関係史料の調査について	100人

キ 「こども考古学教室」事業（「こども考古学教室—弥生の音色—」の実施
学校の要望を受けて小学校へ出向き、青谷上寺地遺跡から出土した楽器の複製品を用いて出前授業
を行った。

実施学校名	対 象	人 数
鳥取市立福部小学校	5年生及び教諭	27人
鳥取市立用瀬小学校	6年生及び教諭	31人
鳥取市立佐治小学校	6年生及び教諭	12人
鳥取市立東郷小学校	1～6年生及び教諭	35人

ク 青谷上寺地遺跡土曜講座及び青谷上寺地遺跡フォーラムの開催
鳥取市青谷町総合支所多目的ホールを会場にして、主に地元の方を対象に、最新の調査研究成果を
踏まえながら青谷上寺地遺跡の持つ魅力を職員が語る「土曜講座」と、多くの方に青谷上寺地遺跡の
調査研究成果と魅力を伝えるためのフォーラムを開催した。

土曜講座一覧及び青谷上寺地遺跡フォーラム

	開 催 日	内 容	参加人数
第1回	5月14日	空中散歩 青谷の原風景	37人
第2回	7月 9日	弥生人の描いた絵	37人
第3回	9月10日	漢代の文物と青谷上寺地遺跡	29人
第4回	12月10日	今年度発掘調査の最新成果	34人
第5回	2月 4日	土と道具と弥生人	22人
フォーラム	10月 1日	弥生・骨角器サミット ～青谷上寺地遺跡の交流をさぐる～	104人

ケ 発掘調査現場の公開

遺跡名	調査(公開)期間
青谷上寺地遺跡	5月31日～12月8日
石井垣上河原遺跡	4月1日～12月16日
赤坂頭無し遺跡	4月1日～12月20日
赤坂小丸山遺跡	4月1日～12月16日
樋口西野未遺跡	4月18日～10月5日
殿河内上ノ段大ブケ遺跡	4月1日～12月22日
殿河内定屋ノ前遺跡	8月19日～9月29日
豊成上神原遺跡	4月18日～8月25日
豊成叶林遺跡	4月27日～12月7日
倉谷荒田遺跡	4月18日～12月7日
倉谷西中田遺跡	10月7日～12月2日
西坪中中畝遺跡	5月10日～12月16日

コ 発掘調査現地説明会の開催

遺跡名	日 時	人 数
青谷上寺地遺跡	11月5日(土) 午後1時30分から	30人
樋口西野未遺跡	9月17日(土) 午後1時30分から	33人
石井垣上河原遺跡	10月22日(土) 午前10時30分及び午後1時30分からの2回	71人
赤坂頭無し遺跡	11月3日(木・祝) 午後10時30分及び午後2時からの2回	213人
倉谷西中田遺跡	11月27日(日) 午前10時30分から	76人
赤坂小丸山遺跡	11月27日(日) 午後1時30分から	52人

(2) 常設展示の見学者数

(平成24年 1月31日現在)

ア 埋蔵文化財センター展示室

一 般	児童・生徒	合 計	備 考
154人	528人	682人	一 般 … 個人141人、団体13人(1件) 児童・生徒 … 個人1人、団体527人(7件)

イ 青谷調査室収蔵展示室

一 般	児童・生徒	合 計	備 考
394人	26人	420人	一 般 … 個人201人、団体193人(7件) 児童・生徒 … 個人3人、団体23人(1件)

24 埋蔵文化財関係職員等の研修

(平成24年1月31日現在)

(単位：日、人)

研修名	計画(A)		実績(B)		(B)-(A)		内 容 及び会場
	研修期間	日数	研修期間	日数	日数	人員	
遺跡調査 検討課程	H23.6.25	1	H23.6.25	1	0	13	<内容>最新の発掘調査の事例発表 や講演を通して、発掘調査に必要な知識や技術の向上を図った。 <会場>とりぎん文化会館
遺跡測量 基礎研修	H23.10.6	1	H23.10.6	1	0	△5	<内容>初めて埋蔵文化財を担当する人や測量業務に携わる人を対象に遺跡測量の方法の習得を図った。 <会場>倉谷荒田遺跡現地

(単位：日、人)

研修名	計画 (A)			実績 (B)			(B) - (A)		内容及び会場
	研修期間	日数	人員	研修期間	日数	人員	日数	人員	
発掘技術 検討課程	H23.12.9	1	20	H23.12.9	1	16	0	△4	〈内容〉3D測量の原理や方法を知ると共に、仕様書の記載事項における留意点などを学んだ。 〈会場〉鳥取県教育センター 〈内容〉講演や事例発表によって鳥取県内における古墳時代の須恵器の導入と展開を検討し、知識の向上を図る。 〈会場〉とりぎん文化会館
遺物調査 検討課程	H24.3.16	1	40	-	-	-	-	-	
合計	-	4	140	-	3	104	0	4	

2.5 文化財保護の資料収集及び活用状況

・写真資料のデジタルデータ化 (6月末完了)

埋蔵文化財発掘調査の成果品であるボジニールムが経年劣化する以前に画像をデジタルデータ化し、コンパクトディスクへ保存した (19遺跡の約4,000枚を実施)。

2.6 出土品の整理及び公開状況

(1) 土器の復元

展示等の普及啓発で活用するため、遺跡から出土した土器をもとの形に復元した (8遺跡42点)。

(2) 出土品の展示公開

埋蔵文化財センターが整理を行った出土品を中心に公開した。

展示会名称	会場	会期	内容
来て！見て！さわって！！とっとり発掘速報展	東部展： イオン鳥取北店 中部展： パープルタウン 西部展： イオン米子駅前店	H23.7.22～24 H23.9.9～11 H23.10.14～16	平成22年度調査遺跡の内、青谷上寺地遺跡・本高古墳群 (共に鳥取市)、下市築地ノ峯東通第2遺跡 (大山町) を、出土品と写真パネルで紹介した。 青谷上寺地遺跡については、過去の調査で出土した祭祀関係遺物や骨角製漁撈具なども展示紹介した。 また、青谷上寺地遺跡、桂見遺跡・岡益廃寺 (以上鳥取市)、長瀬高浜遺跡 (湯梨浜町)、大塚岩田遺跡・古御堂笹尾山遺跡 (大山町) の出土品をタッチングする体験コーナーを開設した。
新発見！とっとり・しまね発掘速報展	鳥取会場： 倉吉博物館 島根会場： 和鋼博物館 (安来市)	H24.1.7～1.27 H24.2.4～3.4	山陰両県の最新の考古学成果として、14遺跡約200点の出土品 (鳥取県からは青谷上寺地遺跡、豊成竹林遺跡、石井垣上河原遺跡、本高弓ノ木遺跡、東前遺跡、伯耆国庁跡、西平遺跡の発掘調査成果) を展示した。 鳥取・島根両県の連携事業

展示会名称	会場	会期	内容
埋蔵文化財センター常設展	鳥取県埋蔵文化財センター	H23.4.1～H24.3.31	埋蔵文化財センターの収蔵品である青谷上寺地遺跡、桂見遺跡、南原千軒遺跡、笠見第3遺跡、湯坂遺跡、長瀬高浜遺跡、岡益廃寺などから出土した土器の展示を通して、鳥取県の古代の土器の移り変わりを紹介した。また、下味野童子山遺跡出土住居を復元模型で紹介した。
埋蔵文化財センター青谷調査室収蔵展示室常設展示	埋蔵文化財センター 一青谷調査室収蔵展示室	H23.4.1～H24.3.31	青谷上寺地遺跡で出土した木製品を中心に収蔵を兼ねて約300点を展示公開している。また、E TV特集で取り上げられ、NHKから寄贈を受けた人間国宝製作の作品3点と、その際に併せて復元製作された鉄製品をはじめ、緑土が塗られた榎の復元品、新しく作製したレプリカや過年度に保存処理が終了した木製品についても展示公開している。

(2) 埋蔵文化財センター古代祭りの開催
模擬発掘体験コーナーやパズル土器タイムトライアルコーナーなどの体験型イベントを体験していただいた。

(3) 出土品等の貸し出し

ア 展示への貸出

貸出先	貸出物
兵庫県立考古博物館（兵庫県加古郡）	青谷上寺地遺跡出土桶形容器ほか 計8点
吉野ヶ里公園管理センター（佐賀県神埼郡）	青谷上寺地遺跡出土朱塗り榎ほか 計25点
静岡市教育委員会 <静岡市立登呂博物館>（静岡県静岡市）	青谷上寺地遺跡出土器台ほか 計31点
鳥取県立博物館	青谷上寺地遺跡出土遺物レプリカ、桂見遺跡出土縄文土器深鉢ほか 計58点
因幡万葉歴史館	青谷上寺地遺跡出土遺物レプリカ、桂見遺跡出土縄文土器深鉢ほか 計58点
倉吉博物館	岡益廃寺出土戯画瓦ほか 計16点 パズル土器 1点

イ 写真ネガ等の貸出

貸出先	貸出物
株式会社東京プレス	青谷上寺地遺跡出土桶形容器 1点
近畿大学文学芸学部 藤井弘章	青谷上寺地遺跡ウミガメ甲羅出土状況 1点
青谷上寺地遺跡展示館	青谷上寺地遺跡景観復原CG静止画 1点
	青谷上寺地遺跡出土壺形容器ほか 計8点
	青谷上寺地遺跡人骨出土状況 1点
和歌山県文化財センター（和歌山県和歌山市）	青谷上寺地遺跡出土石器集合写真ほか 計2点
吉野ヶ里公園管理センター（佐賀県神埼郡）	青谷上寺地遺跡人骨出土状況ほか 計31点
千葉県教育振興財団 房総のむら（千葉県印旛郡）	青谷上寺地遺跡出土鑄造鉄斧ほか 計2点

貸出先	貸出物
株式会社エヌ・アソッド・エス企画	青谷上寺地遺跡出土ト骨 1点
全国豊かな海づくり大会鳥取県実行委員会	青谷上寺地遺跡出土漁撈具集合写真ほか 計2点
鳥取市立青谷小学校	青谷上寺地遺跡景観復原CG 1点
一宮市博物館(愛知県一宮市)	青谷上寺地遺跡出土かごほか 計7点
むきばんだ史跡公園	青谷上寺地遺跡出土建築部材集合写真ほか 計3点
	青谷上寺地遺跡出土かご 計2点
指宿市考古博物館 時遊館COCCO1はしむれ(鹿児島県指宿市)	青谷上寺地遺跡出土琴写真ほか 5点
静岡市教育委員会 登呂博物館(静岡県静岡市)	青谷上寺地遺跡出土盾 1点
倉吉文化財協会	青谷上寺地遺跡景観復原CG写真 1点
倉吉市教育委員会	本高弓ノ木遺跡穂摘具写真ほか 5点
東洋陶磁学会	下市築地ノ峯東通第2遺跡須惠器窯(焼付・掲載) 1点
株式会社雄山閣	里仁32号墳緒付円筒埴輪写真(焼付・掲載) 1点
因幡万葉歴史館	岡益庵寺出土遺物写真ほか(焼付・転載) 21点
湖山池情報グラフ	桂見遺跡丸木舟出土状況写真 1点
京丹後市教育委員会	梅田萱峯遺跡墳丘墓全景写真 1点
大阪府立近つ飛鳥博物館	長瀬高浜遺跡SB40写真 1点

ウ 出前授業等への貸出

貸出先	貸出物
鳥取市立世紀小学校	縄文土器・弥生土器・土師器・須惠器 計5点
鳥取市立醇風小学校	土師器・須惠器・埴輪 計4点
吉方町二丁目子ども会(鳥取市)	火起こし道具一式 2セット
鳥取県立博物館	石鏃づくり道具一式 22セット
白鳳祭実行委員会(琴浦町)	火起こし道具一式 5セット
本折児童館(智頭町)	火起こし道具一式 8セット
美保南あおぞら児童クラブ(鳥取市)	火起こし道具一式 10セット
智頭枕田縄文遺跡の会(智頭町)	火起こし道具一式 8セット
鳥取市立明德小学校5年学年会	火起こし道具一式 10セット

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

該当なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

該当なし

